

居場所づくりのABC 第6講 REPORT

2025年11月29日(土)10:00~14:00
場所:緑区役所 4階 AB 会議室
受講生名 12名 見学1名 運営スタッフ 11名

学びのポイント

- 「居場所づくりプラン」発表会 みんなで共有しよう！
- 「まちを魅力的にする大きなはじめの一步」
講師:杉崎和久さん(法政大学法学部政治学科/大学院公共政策研究科専門:都市計画(地域まちづくり、市民参加))
- 交流タイム ~つながりを深めよう~

居場所の6つのプランが誕生

新治ハーブカフェ~豊かな自然の中でホッとひと息~



子育てを楽しく!「いこう! いこい場」



家に帰るまえに「ふう」



ごえん 広場

~心地良い距離感でいろんなジブンが見つかる場~



Kikkake turning Point(四葉のクローバー)



駄菓子屋「DENBEI」× 縁側修理屋さん



講座から「居場所プラン」ができました! これからの展開にご期待ください!



プランのひとつをピックアップ

私のプランは『駄菓子屋「DENBEI」×縁側修理屋さん』です。自宅の縁側を改修して、誰もが気軽に立ち寄り自然につながり合える地域の居場所を作りたいと考えました。「DENBEI」(デンベイ)は、昔の屋号から名づけました。小学1年生の見守りも含め駄菓子屋でおやつを食べられる居場所としてスタートできたらと思っています。

講師からのひとこと

駄菓子は、子どもはもちろん大人にも思い出があり多世代が楽しめる。どんな居場所にも駄菓子があると人が集まってくる。まさにキラコンテンツ!となる。

講話:「まちを魅力的にする「大きな」はじめの一步」より
(抜粋)

- ・居場所運営の発展が活動を成長させる
チームづくり、協力者とのネットワーク、財源の確保
- ・持続性を高める居場所をささえるスタンス
身の丈サイズでの活動、初心を忘れず、
「ジワジワ、コツコツ、めげない」
活動をはじめると背負うものが多くなるけれどスタート時の『心』を見つめ直す時間も大切に。

たくさんの居場所があることは、安心して豊かに暮らすことができる街を実現させる。

受講生 アンケートより(抜粋)



- kiricafé はじめ区内の活動を知ることができてとても参考になり、まちへの関心が高まりました。そして何より新たな出会いがあり、地域とつながるきっかけをいただきました。
- 居場所づくりについて関心を持っている方と個々の考えを伺うことで自分の考えを整理する機会となった。毎回、楽しみに講座に参加していた。居場所づくりについて自分事としてじっくり考えたり、人とつながれる機会になったと思う。

●有意義な講座でした。たくさんの市民の方々がより良い「まちづくり」、人をつくり、出会いと楽しみの提供について真剣に取り組んでいる様子がありました。専門の講師のお二人の話は、その方法論までわかり参考になりました。

●つながりが広がった感が特に大きい。これからの(化学)変化に希望を持ちました。いろいろな活動に参加したい。